

第 31 回大中遺跡まつり開催要項

1. 趣旨

本事業は、町民が親しみやすくかつ参加しやすい要素を取り入れながら、国指定史跡「大中遺跡」をブランド化し、各種遺跡の啓発事業を総合的・一体的に実施し、コンセプトの意義やその重要性に関する正しい理解を深める機会を提供することを目的に開催する。

なお、幅広い年齢層の参加者を対象にするため、会場を大中遺跡公園、であいのみち、郷土資料館及び兵庫県立考古博物館に設定し、楽しむことや商工における特産物をはじめ、魅力ある播磨町のPRができ、大中遺跡で実施するイベントとして、古代体験活動や弥生時代の仮想体験を通じて、古代生活を身近に感じるなど楽しみを創出し、気軽に参加できるよう工夫し、より効果的な啓発を図ることとする。

2. 開催日及び場所

令和5年11月4日（土）10：00～16：00

大中遺跡公園、郷土資料館、兵庫県立考古博物館、であいのみち

※小雨時決行、荒天時中止

3. 主催（播磨町委託事業）

播磨町、播磨町教育委員会

4. 共催（予定）

兵庫県立考古博物館

5. 後援（予定）

BAN-BAN ネットワークス株式会社、株式会社神戸新聞社（R4実績）

6. キャッチコピー

第31回大中遺跡まつりのサブテーマ「復活」をモチーフにしたキャッチコピーを募集予定

7. 内容

（1）イベント

主催者挨拶、ヒメミコの古代行列、火起こしの儀、火納めの儀 など

(2) 一般ブース

①飲食ブース ②PRブース ③販売ブース など

(3) 古代体験ブース

①古代生活体験 ②古代グッズ販売 ③古代グッズ製作体験 など

8. 想定来場者数

30,000人(第29回大中遺跡まつり(令和元年11月2日開催)参考)